

日
販
協
近
畿
報

1. 世界に誇る戸別配達制度を堅持し
わが国の政治・経済・文化の発展
と民主主義の擁護に貢献する
2. 新聞の持つ公益性に基づき公正な
販売を期する
3. 新聞販売店共通の目的である経営
の健全化を追求する

日販協近畿報

<https://nippankyo-kinki.com>

一般社団法人日本新聞販売協会近畿
大阪市北区与力町1-5
与力町パークビル7階
電話06(6450)5671/FAX06(6450)5672
npr-kinki 2 @vivid.ocn.ne.jp
発行責任者 真辺 諒司
広報委員長 岩田 達承

日本列島を強く豊かにしていく一年に

第104代内閣総理大臣 高市早苗氏



高市首相が日販協近畿会員へ新春メッセージ

あけましておめでとうございます。
日本列島を強く豊かにしていく一年
とすることを、新年の誓いいたしま
す。元日の朝であっても私たちに新聞
を配達してくださる皆様には、頭が下

がる思いです。
今後とも、日本の知のインフラを支
えて下さるようお願い申し上げます。
本年が、皆様にとって幸多き一年と
なりますことを祈念いたします。

一般社団法人日本新聞販売協会近畿

理事長	真辺 諒司 (毎日・西明石)
副理事長	小西 康弘 (読売・柏原)
専務理事 総務統括	岩田 達承 (朝日・千里山)
専務理事	保田 満範 (産経・大正南)
専務理事	畑 善章 (神戸・春日)
専務理事	大塚 玲 (日経・九条)
常任顧問	高橋 宗浩 (朝日・代理社長)
常任顧問	山田 貞夫 (前日販協副会長)
常任理事	山内 信幸 (朝日・夙川)
常任理事	片川 章 (朝日・学園前)
常任理事	明智 隆夫 (産経・津田)
常任理事	立松 英樹 (産経・高槻東)
常任理事	田中 淳志 (産経・生駒)
常任理事	中田 純司 (京都・山科大石)
常任理事	中尾 臣裕 (京都・亀岡)
常任理事	中村 龍男 (毎日・豊中)
常任理事	桐山 政孝 (毎日・郡山南)
常任理事	吉岡 大輔 (読売・高槻南)
常任理事	瀬島 義郎 (読売・明石大久保)
常任理事	小寺 達義 (読売・草津西)
常任理事	松田 公仁 (神戸・藤原台)
常任理事	播田 伸治 (神戸・加古川)
常任理事	佐野 雅一 (毎日・大阪中央)
常任理事	中村 次郎 (読売・鳴野)
常任理事	山本 顕三 (朝日・小野原)
常任理事	中野 宅視 (毎日・藤原山南)
常任理事	竹本 雅則 (読売・東貝塚)
常任理事	藤田 雅宣 (京都・桃山北)
常任理事	竹中 潤之 (毎日・北舞鶴)
常任理事	春日 貴司 (読売・宇治大久保)
常任理事	今村 全孝 (毎日・宝塚北)
常任理事	二宮 泰彦 (神戸・垂水)
常任理事	明石西神戸淡路支部長
常任理事	兵庫支部長
常任理事	北兵庫支部長
常任理事	滋賀支部長
常任理事	奈良三重支部長
常任理事	和歌山支部長
監事	伊藤 泰宏 (読売・和歌山南)
監事	紙谷 昌法 (産経・真菅)
監事	濱本 博樹 (朝日・堅田)
監事	内間 成靖 (朝日・成松)
監事	藤原 良仁 (毎日・姫路中央)
監事	安永 和利 (読売・二見)
監事	今村 全孝 (毎日・宝塚北)
監事	二宮 泰彦 (神戸・垂水)
監事	明石西神戸淡路支部長
監事	兵庫支部長
監事	北兵庫支部長
監事	滋賀支部長
監事	奈良三重支部長
監事	和歌山支部長

一般社団法人日本新聞販売協会近畿 2026年 各理事の年頭挨拶

真辺讓司理事長 (毎日・西明石)

課題に向き合いながら前進



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、健康やかに新春を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より日販協近畿の諸活動に対し、格別のご理解とご協力を賜っておりまして、誠にありがとうございます。

さて、新聞販売業界を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にあります。

購読者数の減少という構造的課題に加え、最低賃金の上昇や人手不足、エネルギー価格や諸経費の高止まりなど、近畿各地の販売現場においても経営への影響が顕在化しています。

日々の配達や店舗運営に直結する課題として、現場から切実な声が寄せられているのが実情です。

おける重要な情報インフラであり、戸別配達は活字文化を支える基盤でもあります。地域に根差した販売店が、あつてこそ成り立つ仕組みであり、この体制を将来にわたって維持していくためには、現場の愛情を踏まえた現実的な対応と、業界全体での課題共有が不可欠です。

本会では、販売正常化への取り組みをはじめ、制度や慣行の在り方について検討を重ねるとともに、近畿の販売現場から寄せられる声を丁寧に取り上げ、関係機関への働きかけを継続してまいります。

また、政治・行政との連携を通じて、新聞販売業が地域社会で果たす公共的役割について、理解を深める努力を続けていく所存です。

本年も、厳しい環境が続くことが予想されますが、会員の皆さまと力を合わせ、足元の課題一つひとつに向き合いながら、前進してまいりたいと存じます。

結び、皆さまのご健勝と各販売所の安定・発展を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

小西康弘副理事長 (読売・柏原)

労務の取り組みは優先事項



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は、日販協の活動に対し、ご理解と協力を賜り心より御礼申し上げます。

私たちが新聞販売店は、雪深い季節、猛暑の中であっても読者の元へ新聞をお届けする努力を重ねてまいりました。

しかし、日本における構造的な人手不足は深刻となり、産業間の人材の獲得競争は熾烈さを増し、またインフレ基調に入っているため、最低賃金は大幅な引き上げで推移してきます。

こうした労働環境の中、私たちの多くは自らの店舗で直接労働に従事しています。人手不足は、私たちが力になるしかない状態です。人手不足は、新聞販売店にとっては労務上、経営上の死活的な課題となります。

こうした事情を踏まえ、労務課題に対する取り組みは必然的に優先事項となります。

新聞休刊日の増設も最低賃金への対応も「労務問題」であり、その根幹は「経営問題」になります。私たちは誰もが「世界に冠たる戸別配達制度」を守るために、昨年に引き続き粘り強く取り組みで参ります。

そして熱中症対策が罰則付きで義務化されました。「真夏の配達に死に」しても不思議ではない「時代」になった中で義務化です。義務化ですが販売店としては対応しにくく、従業員の命を守るために今年も熱中症予防策、雇用主の安全配慮義務を生命に関わる重要事項として、その周知に取り組みしていきます。

皆様におかれましては労務のひっ迫に加え、最低賃金のアップなど販売店経営に大変苦慮されていることと想いますが、皆様と二階に上る取り組みを進めてまいりたいと存じますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

辻昭彦専務理事・総務統括 (京都羽拍子)

会員の助力となる事業の実践を



新年あけましておめでとうございます。

本年が皆様にとつてこれまでの苦労が少

しめで軽減となるようお祈りを申し上げます。

丙午(ひのえうま)の今年、「馬」は躍動・成功を象徴し、前向きな活動に一年になると言われ、特に60年に一度巡ってくる「丙午」は情熱や変化を象徴することです。

ぜひ、皆さんと日販協・日頃の努力が報われる年にしたい

とお願い致します。

ものです。

さて、アフターコロナに取組んで4年目ですが、コロナ感染拡大前に比べて多くの仲間が廃業され、日販協の会員数も急激に減少しました。自らも会費収入も減り、支出過多に陥っており、役員の成り手不足から役員の名を連ねても役目が果たせないことが散見されています。

この4年間で執行部と理事の皆さんで打開策を講じてきましたが、まだ道半ばの状態で、今年はずっと踏み込んだ施策を講じていく事を計画しています。

ています。

対応策を議論する中で「日販協の存在価値」という意見も少なからず話題に上りました。仰る通り、かつてのような活潑な環境が再来するとはないので、集約と集中特に新聞販売店を営む会員にとって効果的に助力となるような事業を実践できたいと思いますので、ご理解とご協力をお願い致します。

厳しい環境下で販路業務に取り組みながら、いっしょに状況ですので、何より健康にはご留意ください。

岩田達承専務理事 (朝日・千里山)



新しい年を迎えました。お世話になっております。

日販協近畿は多岐にわたる活動を行っております。オープンな活動をお待ちしております。

今年も皆様の理解を得るよう努力をさせていただきます。

保田満範専務理事 (産経・大正南)



法改正が実施されたことは、本年も引き続き販売の正常化に取組んでまいります。

新聞販売を取り巻く環境は、無断競売の増加、購読者の高齢化等と厳しい状況にあります。

今年も皆様の理解を得るよう努力をさせていただきます。

畑善章専務理事 (神戸・春日)



新年あけましておめでとうございます。

業界を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、現状をしっかりと受けとめ、変化にも前向きに、そして柔軟に対応しながら、新聞販売の価値と役割を次代へつなぐべく、皆様とともに昇華させてまいりましょう！



一般社団法人日本新聞販売協会近畿 2026年 各理事の年頭挨拶

大塚玲専務理事

(日経・九条)



新年明けましておめでとう
ございます。
昨年は系統間、多数の
皆様から折込料金改定の要望
書を提出していただき、あり
がとうございました。
残念ながら要望書の回答は

なく、兵庫県の2社が動いた
のみでした。
会員様からの一番多い声
は、料金改定と休刊日明け持
込問題です。今年はこの
2本柱で皆様のお力を借り、
達成できればと思っています。
今年の方針は、変化、飛躍、前進
する年とされています。業務
難、最良上昇。どうか折込協
会様にもご理解いただき、販
売店様も折込事故ゼロで、
お互い飛躍の年に前進するこ
とをお願いして、新年のご挨拶
にさせていただきます。

高橋宗浩常任顧問

(朝日・西和)



新年明けましておめでとう
ございます。
新聞業界全体、またまた厳
しい状況が続いております
が、少しでも確実に改善でき
るよう、皆様と一緒に知恵を
出して進めていきたいと思います。
本年も一年よろしくお
願い致します。

高橋宗浩常任顧問

(初代理事長)



新年明けましておめでとう
ございます。
ご家族・従業員一同と共
に新年をお迎えされた事をお
喜び申し上げます。(一社)
日販協近畿全の社員が一丸
になって新聞販売業の变化
を強く求める一年になります
よう協力お願いします。

山内信幸常任理事

(朝日・夙川)



新年あけましておめでとう
ございます。
近年は業界にとって大変な
荒波や寒風が吹き荒んでいま
すが、一部一円にこだわって
頑張ってください!!

明智隆夫常任理事

(産経・津田)



2026年も始まり、心身
共に事業発展にと、理事会メ
ンバー一丸となり、新聞販売
が希望を持てるよう頑張らま
しょう。

片川章常任理事

(朝日・学園前)



新聞販売店にかかわる皆様
が少しでも良い環境の下
でお仕事をいただけます
よう、微力ではございます
が、今年も頑張ってくださいま
す。

立松英樹常任理事

(産経・高槻東)



あけましておめでとうござ
います。本年もよろしくお願
いします。
今年折込料金の改定の議
論が進捗することを期待しま
す。

田中淳志常任理事

(産経・生駒)



産経新聞生駒販売株式会社
の田中淳志でございます。日
販協近畿の常任理事として務
めさせていただいております。

中田純司常任理事

(京都・山科大石)



新聞販売所の皆様、あけま
しておめでとうございます。
新聞離れや最低賃金の引き
上げなどの煽りを受け業界全
体が厳しい状況ではありますが、
みなで知恵を出し、工
夫をすればまだまだ状況は改
善出来ると信じています。
今こそ一致団結し苦難を乗
り越え、輝かしい未来を掴み
取りましょう!

中尾臣裕常任理事

(京都・亀岡)



今年のHPは、より充実し
たコンテンツを提供し、皆
様に価値のある情報をお届け
できるよう頑張っております
ので、どうぞよろしくお願
いいたします。

中村龍男常任理事

(毎日・豊中)



2026年の干支は丙午
(ひのえうま)、「情熱・行動
力・突き進む」「燃え盛るよ
うなエネルギー」で道を切り開
くといった意味を持つと言
われています。
2026年、動いて動いて
動いて動いて、変革の一年に
なりますよう頑張ってください
しょう。

桐山政孝常任理事

(毎日・郡山南)



謹賀新年
本年もどうぞよろしくお願
いいたします。

吉岡大輔常任理事

(読売・高槻南)



あけましておめでとうござ
います。
休刊日増設や販売正常化・
折込料改定・労務問題等、直
面する問題に対し、2026
年は一歩でも前進できるよう
取り組んでまいります。
よろしくお願いたします。

瀬島義郎常任理事

(読売・明石大久保)



新年あけましておめでとう
ございます。
本年も業界を取り巻く環境
は変化が続きの年と見られま
すが、日販協の皆様と連携し
ながら、少しでもお役に立
てるよう取り組んでまいりま
す。



一般社団法人日本新聞販売協会近畿 2026年 各理事の年頭挨拶

小寺達義常任理事

(読売・草津西)



新春のお慶びを申し上げます。
常任理事として、会員の皆様と共に輝かしい新年を迎えられまして、大変な喜びを感じております。
現在、私たちの業界は大きな変革の時期にあります。課題は少なくありませんが、こ



れを「成長のチャンス」と捉え、柔軟な発想と力強い行動力を乗り越えていく必要がります。本年は近畿のネットワークを最大限に活用し、より強固な組織基盤の構築に注力してまいります。
「和」を大切にしつつ、一歩先を見据えた取り組みを進めてまいります。本年も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

松田公仁常任理事

(神戸・藤原台唐櫃)



新年あけましておめでとうございます。
新聞業界と日販協近畿のますますの発展と、報道を通じた社会への貢献を心より祈念申し上げます。

播田伸治常任理事

(神戸・加古川)



新年あけましておめでとうございます。
昨年中は大変お世話になりました。本年も、より一層日販協業務に精励してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

佐野雅一常任理事

(日経・大阪中央)



厳しい環境は続きますが、協同を第一に歩みを進めていくよう、みなさま一年間活動して参りたいと思っております。よろしくお願い致します。

大阪市連合支部長

中村次郎理事

(読売・鳴野)



明けましておめでとうございます。
日頃、日販協大阪連合の活動にご協力いただきありがとうございます。
情報共有し、安全対策や労務改善、社会貢献活動に取り組む、正統販売を守るという業界になるように願っています。

大阪府北部支部長

山本顕三理事

(朝日・小野原)



明けましておめでとうございます。
今年も支部の活動に全力を注ぎます。



大阪府中部支部長

中野宅規理事

(毎日・瓢箪山南)



会員の皆様のために誠心誠意努めて参りますので、お力添えいただけますように、よろしくお願い致します。

大阪府南部支部長

竹本雅則理事

(読売・東貝塚)



新年を迎え、役員一同、活気ある支部づくりを目指します。
時代の流れに対応し、会員の皆様に喜んでいただける支部運営を進めます。

京都府北部支部長

竹中潤之理事

(毎日・北舞鶴)



新年あけましておめでとうございます。
昨年は至らぬことばかりで皆様にご迷惑をお掛けしました。今年はご迷惑をお掛けしないよう努力してまいりますので宜しくお願い致します。

阪神支部長

今村全孝理事

(毎日・宝塚北)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。団結力の強い阪神支部、笑顔で明るく、ポジティブ、未来ある販売店を目指して頑張ります。
本年も日販協活動を通じてご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

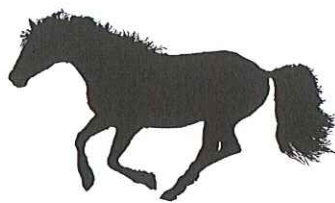
神戸市支部長

二宮泰彦理事

(神戸・垂水)



あけましておめでとうございます。
日頃、日販協神戸支部の活動にご協力いただきありがとうございます。
新しい新聞販売状況の中でどう活動するべきか、何が出来るのか、毎日模索しながらですが、今後も活動にご賛同いただきますようお願い申し上げます。



新聞販売店と折込広告会社の間で

取引基本契約を結ぶために

日販協近畿顧問弁護士・小寺陽平氏



小寺陽平弁護士(2025年5月20日開催の第2回通常総会で撮影)

販売店にとって折込広告の配布にかかる手数料収入は売り上げ全体の約2割を占める非常に重要な取引である。近畿地方での最低賃金の上昇率は、10年前と比較すると平均35%も上昇しているが、折込手数料は一部地域を除き据え置かれたままとなっている。確かに、日本全体の折込広告費自体がピーク時と比較すると64%も減少しており、大々減価の環境にあることは理解できるが、さりとて折込発注の減少に加えて労務費の上昇の全てを販売店が吸収できるはずがない。現状の戸別配達網を社会的なインフラと捉えこれを維持するため、関係各所の協力のもと適正な手数料の設定が急務である。

さて、この交渉に先立ち、販売店と折込広告会社間の契約(以下「本契約」)に関する契約書について、日本全体の折込広告費自体がピーク時と比較すると64%も減少しており、大々減価の環境にあることは理解できるが、さりとて折込発注の減少に加えて労務費の上昇の全てを販売店が吸収できるはずがない。現状の戸別配達網を社会的なインフラと捉えこれを維持するため、関係各所の協力のもと適正な手数料の設定が急務である。

注書の取り交わしのみで契約書のないケースも多く見受けられたが、近年は取引基本契約書を締結した上で、発注書・受注書を個別契約書として位置付けることが主流となっている。今般、日販協近畿から本契約に関する取引基本契約書のモデル案作成の依頼を受け、たため、契約書を検討していただく前提として、会員の方々に知っておいてもらいたいという実態を導入として説明したい。本契約は契約書を作成することが法的な義務となっていないわけではないが、合意内容を明確化し、後日の紛争予防、条件交渉の土俵とすべく契約書を締結する意義は大きい。現在、折込広告連絡協議会として定期的に要望しているような事項についても、本来は本契約に定めることによりその当事者間で解決が図られる点も多くあると思われる。また、労務費転嫁交渉指針を踏まえ、「価格交渉及び協議」に関する条項を追加することも有用であろう。

本契約は、折込広告会社を発注者、新聞販売店を受注者とする業務委託契約に位置づけられる。業務内容を特定する要素である配達地域・部数・配達方法は、各新聞販売店の新聞のそれと一致していること、配達地域と広告サイズによって単価が固定化されていること、特別な取引慣行により、発注書・受注書がなくとも合意内容は概ね明確であり、大きな紛争には至らなかったという事実が示しかつ、かかる取引慣行により、本来あるべき条件交渉の場が長きに渡って行われないという弊害を生み出している。昨年の奇禍で、労務費交渉指針を踏まえ新聞本紙側からの自主的かつ積極的な適正な価格交渉はもとより、新聞販売店側から

も積極的な価格交渉の働きかけを述べたところ、きかけを述べたところであるが、これは本契約関係においても同様である。この点に留意し、一般社団法人日本新聞折込広告協会の小山田理事長の令和7年11月5日の新聞情報にて「折込料金は販売店が決めるもので代理店が決めるものではない」と明言されており、対折込広告会社との関係でも引き続き積極的な価格交渉の働きかけの材料になるのではないかと、本契約の多くは長年の取引慣行の上に築かれた信頼関係をもとに大過なく構築されたと思うが、一部の折込広告会社は事前合意した広告の納品時間を守らず、新聞販売店の従業員が配達まで時間的余裕がない中で無理なおして広告を折り込んでいくという実態があることも伺った。折込広告会社側も広告主ないし広告代理店からの要望(無理難題)に配慮を待たないという事情があると思われるが、そのしつこさを新聞販売店側が甘受すべきではない。

例えば、折込広告会社が納品時間を過ぎて広告を納品したことに伴い、新聞販売店は配達に間に合わないため折り込みし、折込広告会社は折込料金を支払うことになる。このように紛争性を帯びたとき、新聞販売店から折込広告会社に対して請求できる権利が何かを判断するにあたって、当事者間の合意内容は最も重要な事項となる。

モデル案を各新聞販売店の実情に応じアレンジし、日販協近畿会員及び折込広告会社の社会的協働の推進に寄与することを願っている。

2026年日販協近畿各理事の年頭挨拶

明石西神戸淡路支部長

安永和則理事

(読売・二見)



新年明けましておめでとうございます。
2025年は屈伸からの途中引継ぎでわからないところだらけの日々でしたが色々サポートしていただき同僚と新年を越せました。
本年は少しでもこの活動の意義を理解し、明石・西神戸・淡路支部に寄り添っていきけるよう努めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

北兵庫支部長

藤原成靖理事

(朝日・成松)



会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。
新年を迎えても、我々の労働環境はますます厳しくなっております。
少しでも、今の労働条件を改善して今年も商売が続けられることを祈念いたします。

奈良三重支部長

紙谷昌法理事

(産経・真菅)



新年明けましておめでとうございます。
この業界における問題は、年々増加の一途をたっておりませんが、何か一つでも改善策を日販協から発信できればと思っております。

滋賀県支部長

濱本博樹理事

(朝日・堅田)



新聞配達では地域の治安を守る見守隊、人々の心を豊かにする新聞を一人でも多くの人に届ける！全てがウマくい、2026年を皆でそんな1年に！



和歌山支部長

伊藤泰宏理事

(読売・和歌山南部)



新年あけましておめでとうございます。
厳しい環境が続く中、日々業務に尽力されている皆様に心から敬意を表します。本年も新たな挑戦を重ねながら、より良い環境作りを目指したいと思っております。
皆様にとって実りの多い一年となることを祈念いたします。

交付申請数が増加中

補助金を活用して

導入のチャンス

補助金対応機種*

NR-X NRシリーズ



※対応機種は問い合せてください(段数)

必要な準備や流れをわかりやすくご案内します！

Point 1

補助金は予算の枠が
埋まったら終了！
動くなら今が正解！

制度の特性上、後半は
混み合う傾向にあります。
早めの申請で、お客さまの
チャンス損失を防げます。



Point 2

お客さまに
ご準備いただくものは
最小限でOK！

- ① gBizIDプライム
(アカウント取得) + 書類
- ② 200文字×2項目の
事業計画(サポート可)
- ③ 人手不足の証明
残業・採用難・労働時間
などが分かるもの

Point 3

面倒な申請書の記入や
図面・見積・仕様書等は
私たちがサポート！

「200文字+必要書類」を
いただければ申請可能です。

\\ お任せください //



【省力化補助金 × インサーター機・丁合機導入】さらに詳しく知りたい方は裏面へ ▶▶▶

まずは、お見積りのご相談からスタート！

Pressio 0120-37-2040

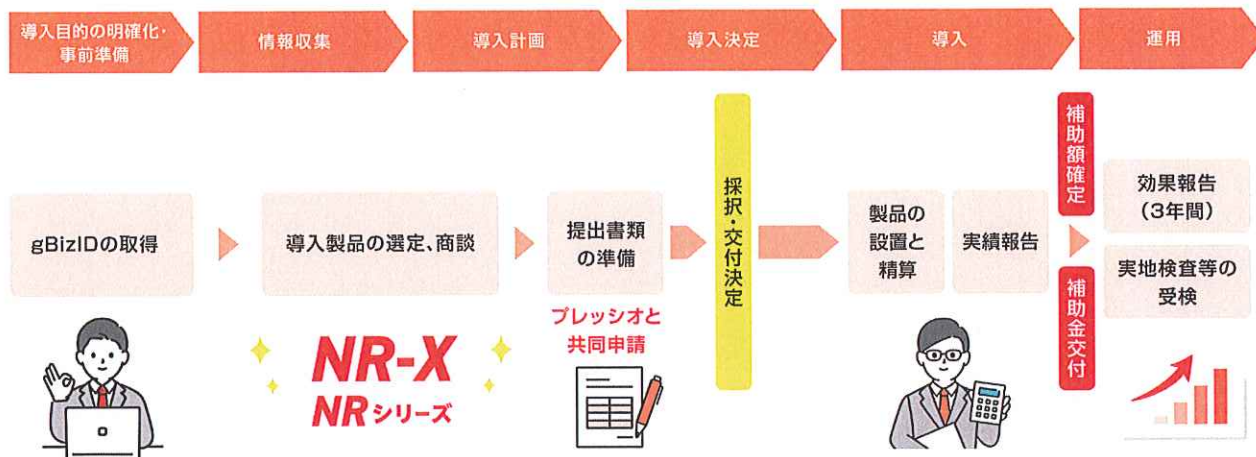
【営業時間】平日9:00~18:00 公式ホームページ▶

※お客様の発信エリアに応じて、最寄りの営業所におつなぎいたします。



＼ 手続きは販売事業者(プレッショ)と共同で進めるので安心です /

補助金申請の進め方(概要)



本資料は、補助金を活用した導入をご検討される際の参考資料です。詳細は営業担当よりご説明いたします。

▶▶▶ 中小企業省力化補助金とは? ◀◀◀

中小企業を支援

人手不足に悩む中小企業に対し、IoTなどの設備導入を支援する補助金制度。対象製品カタログから選択・導入することで本体価格と導入経費を補助し、企業の生産性の向上を促すもの。

対象条件

「中小企業であること(小売業:50人以下、卸売業:100人以下)」
「人手不足状態であること」「従業員の賃金が最低額を超えていること」
などが補助金事業の対象となります。

補助対象	補助上限額		補助率
補助対象として カタログに登録された 製品など	従業員数5名以下	200万円(300万円※2)	1/2 以下
	従業員数6名~20名	500万円(750万円※2)	
	従業員数21名以上	1,000万円(1,500万円※2)	

※1 NR-X(23段)の場合、最大補助額は約2,750,000円です。 ※2 ()内の金額は、今後従業員の方の給与を大幅に賃上げされる予定のある企業さまが適用の対象となります。

まずは、お見積りのご相談からスタート!

Pressio 0120-37-2040

【営業時間】平日9:00~18:00 公式ホームページ▶

※お客様の発信エリアに応じて、最寄りの営業所におつなぎいたします。

